



坂東地域アグリ通信

令和5年3月27日
坂東地域農業改良普及センター 発行
Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3291

「茨城パン小麦栽培研究会」現地検討会を開催しました

県西地域を中心にパン用小麦「ゆめかおり」を栽培する「茨城パン小麦栽培研究会」は、きめ細かな肥培管理により、実需者ニーズに合った高品質な小麦づくりを実践しています。

3月7日に、「ゆめかおり」の生産規模の拡大と品質維持に向け、「茨城パン小麦栽培研究会」と共催で現地検討会を開催しました。生産者15名のほか、県関係機関や製粉会社等21名の合計36名が参加し、高品質生産に向けた病害・雑草防除の講習と、現地ほ場で生育状況の確認を行いました。

講習では、農薬メーカーを講師に招き、小麦赤かび病の適切な防除のタイミングと薬剤の選定について学んだほか、農業総合センター興津主任専門技術指導員から、近年問題となっている主要な雑草の適切な防除時期・防除方法について学びました。小麦赤かび病の防除は特に関心が高く、生産者からは数多く質問が出るなど、活発な意見交換が行われました。

ほ場見学では、生育状況と今後の栽培の注意点を確認するとともに、各地域の生育状況について情報交換を行いました。

製粉会社からは、「研究会の小麦の安定した品質にはいつもお世話になっている。今後も品質を維持して生産に励んで欲しい」と期待の声が聞かれ、生産者の意欲も高まりました。

普及センターでは、小麦の高品質安定生産を目指して、関係機関と連携し、今後も支援に取り組んでいきます。



当日の様子

グリーンな栽培体系のマニュアルを作成しました

坂東普及センターは、五霞町産業課、有限会社シャリーとともに五霞町地域循環型農業実践協議会を立ち上げ、グリーンな栽培体系の実証に取り組んできました。

「グリーンな栽培体系」とは、低コスト化と環境負荷軽減の両立を目指した栽培体系を指します。普及センターは、水稲とかんしょ栽培において、有限会社シャリーで産出されるもみ殻、米ぬか由来のペレット堆肥と省力化技術（水稲はドローンによる水稲湛水直播、カンショは生分解性マルチ）を組み合わせた栽培体系（図1）の確立を目指しました。

その結果、ペレット堆肥の施用で化学肥料由来の窒素量を15～27%削減しつつ、化学肥料のみを施用した慣行と同等の収量が得られることが実証されました。また、今回の取り組みを通して明らかとなった、①もみ殻と米ぬか由来のペレット堆肥の作成法、②ドローンによる水稲湛水直播栽培へのペレット堆肥施用、③生分解性マルチ利用のかんしょへのペレット堆肥施用についてマニュアルを作成しました。

ご入り用の方は普及センターまで御連絡ください。

普及センターでは、低コスト化と環境負荷軽減の両立に向けた取り組みを、今後も支援していきます。



自社でペレット化



省力化技術と組み合わせ



ドローン湛水直播

生分解性マルチ

（有）シャリーの年間産出量は、もみ殻が100t、米ぬかが70t

試作したペレット堆肥の原料
水稲用：鶏ふん・米ぬか・もみ殻
かんしょ用：米ぬか・糖蜜

図1 グリーンな栽培体系の概要

令和4年度 第13回五霞農業塾が開催されました

3月11日に五霞町小手指のほ場にて令和4年度五霞農業塾第13回「サトイモの定植、ニンジンの播種」が開講され、五霞町内の生産者18名が参加しました。

五霞農業塾は、今年度で9期目を迎える活動で、五霞町役場、JA茨城むつみと共同で開催しています。農業塾は、「道の駅ごか」内にある農産物直売所の出荷者育成に向けた栽培技術の習得・向上を目的としており、主に五霞町内の生産者を対象に開催しています。

今回の講座では春期に向けた作業として、サトイモの定植とニンジンの播種を行いました。初めに、普及センターより資料を用いて、作業内容とポイントについて説明を行いました。その後、講師の方に作業を実演していただき、受講生も実際に定植や播種を行いました。

受講者からは、講座後に「参考になった」、「真似してみたい」といった声が出ました。また、栽培方法や農薬などについての質問・相談が上がり、活発な意見交換も行われました。

普及センターでは、今後も関係機関と協力して生産者の支援に努めていきます。



当日の様子

□坂東地域における4Hクラブの紹介

坂東市4H

土壌診断勉強会の実施、視察研修実施・受入、地元祭での野菜直売等に取り組んでいます。



いばら4H

地元祭に参加し、かんしょの販売（詰め放題、焼き芋）等の活動に取り組んでいます。



あくりー掬

年間を通じ、試作野菜の栽培、地元祭への参加、先進視察研修の実施・受入、直売会の実施等、活発に活動しています。



さかい4H

視察研修の実施、境町でのイベントの開催支援、地域スポーツ少年団との交流活動等を行っています。



4月 土壌診断実施日のお知らせ

4月12日（水）、26日（水）の2回の予定です

- 個人の農家の方が対象です。
- 受け付けは前日まで可能ですが**先着順**となりますので、お早めにお持ちください。電話等での**予約は行っておりません**。
- 1回の診断で50点までの分析となります。超えた場合には次回の診断日となります。
- **1人あたり5点以内**の持ち込みでお願いします。

編集後記

1年間、普及センターの活動や病害虫等について情報を発信させていただきました。4月から引き続き情報を発信していきますのでよろしくお願いいたします。

山本